

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米格付会社フィッチの格下げを受けて一時3.87台半ばまでレアルが急落する局面も見られたが、投資適格級は維持されたことに加え、S&Pに追随する形で格下げを行うことはある程度マーケットに織り込まれていたこともあり、引けにかけては反転。3.79台後半で取引を終えた。フィッチは同国の長期信用格付けを、従来の「BBB」から投資適格級としては最低となる「BBB-」へ1段階引き下げた（見通しは「Negative」）。ルセフ大統領の就任以降、フィッチによる同国の格下げはこれで4回目。政府の財務負担増加や財政健全化の難航、経済の低迷を理由に挙げた他、「経済・財政の不振は長期化する可能性が高く、政治的な不透明感が今後も広い意味での信頼感を圧迫すると考えられる」と説明。「困難な政治的環境が政府が目指す立法での進展を妨げており、経済全般に悪循環が生まれている」と分析した。財政の悪化次第では「さらなる格下げ（ジャンク級）があり得る」との見解も示している。

9月9日にS&Pがジャンク級への格下げを実施して以降、他社（特にムーディーズ及びフィッチ）もジャンク級への格下げを行うのではないかと警戒感がマーケットで支配的となっていたが、投資適格級が一旦は維持されたことで、レアル相場は比較的落ち着いた動きに留まっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	10月14日	10月15日	前日比	9月15日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8126	3,7994	-0,0132	3,8622	-0,0628
	対円	JPY	31,16	31,29	+0,13	31,18	+0,11
	対ユーロ	BRL	4,3731	4,3218	-0,0513	4,3527	-0,0309
円	対ドル	JPY	118,83	118,90	+0,0700	120,42	-1,5200
	対ユーロ	JPY	136,35	135,37	-0,98	135,70	-0,33
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	46.710	47.161	+451	47.364	-203
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	447,8	431,3	-16,5	381,9	+49,4
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,95	15,76	-0,19	15,13	+0,63
DI Future Jan17（金利先物）		%	15,59	15,37	-0,22	14,99	+0,38
3 Months US Dollar Libor		%	0,317	0,317	+0,000	0,334	-0,017
CRB Index（国際商品指数）		Index	199,8	199,0	-0,8	196,0	+3,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

